

年次活動実績報告

研究活動報告 （設置申請書、継続申請書の研究活動計画と対比するように記載してください。）

性暴力対策（予防教育・医療機関を拠点とする被害者支援）の推進状況及び児童虐待対応における多機関連携の実情に関する調査のため、北海道函館市及び岐阜県岐阜市を訪問し、児童相談所、教育委員会、警察、性暴力被害者支援センター等の各機関からのヒアリングを行い、現状と課題を把握したほか、宮城県教育委員会からの要請により、教員向けにオンラインにて性暴力予防教育に関するレクチャーを行った。岐阜市訪問の際は、市民に向けた啓発講演会を実施し、子供を性被害から守るために必要な施策の啓発に取り組んだ。

サイバー・防犯ボランティア研究会の活動については、コロナ禍により思うような展開はできなかったが、横浜国立大学附属中学校におけるモデルワークショップの実施や品川区立大井第一小学校におけるワークショップの実践を行ったほか、新たにオンライン会議システム（zoom）を活用した「オンラインワークショップ」に取り組み、高校1校及び小学校1校で実績を残した。大井第一小学校（6年生）に対しては、効果検証のためのアンケート調査をオンラインにより実施した（Google formの活用）。

研究成果（学術論文、著作物、メディア露出等）

教員（小笠原）監修により幼児向け性暴力予防教育用絵本「おしえて！くもくん プライベートゾーンってなあに？」（東山書房）を発売し、全国の小学校での導入を企図して全ての都道府県教育委員会に発送したほか、マスメディアの取材対応を通じて広報・啓発につなげ、SFC研究所が協定を結んだ湘南地域の5市町に対しても予防教育の一環として同絵本を活用した授業の提案を行った。